（注１）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。
（注２）　金融商品の時価の算定方法
①　現金及び預金、②　未払金、③　預り金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
④　長期借入金
長期借入金については、元利金の合計額を新規に同様の借入れを行った場合に想定される利率で割引く方法により算定しております。
（資産除去債務関係）
資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの
⑴　当該資産除去債務の概要
石綿障害予防規則等の規定に基づく建物のアスベスト除去義務、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の規定に基づく放射性同位元素等を使用している建物の放射線の除去義務及び土地の賃貸借契約等に伴う原状回復義務であります。
⑵　当該資産除去債務の金額の算定方法
建物及び設備の使用見込み期間を主に５年から39年と見積もり、割引率は当該使用見込み期間に見合う国債の流通利回り（主に0.529％から2.283％）を使用して資産除去債務の金額を算定しております。
⑶　当該事業年度末における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	235,256千円
資産除去債務の履行による減少額	△ 81,634千円
時の経過による調整額	3,633千円
期末残高	157,256千円

（賃貸等不動産関係）
当法人は、静岡地区、浜松地区及び藤枝地区に寄宿舎等を有しております。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりであります。　（単位：千円）

貸借対照表計上額			当期末の時価
前期末残高	当期増減額	当期末残高	
2,676,518	537,488	3,214,007	2,018,716

（注１）　貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。
（注２）　当期増減額のうち、主な増減額は次のとおりであります。

改修による増加（片山寮、あけぼの寮他）	19,476千円
対象不動産の増加（光拠点イノベーション研究拠点棟）	1,016,765千円
減価償却による減少（片山寮他10箇所）	△ 109,672千円
対象不動産（静岡国際交流会館）の売却による減少	△ 389,080千円

（注３）　当期末の時価は、国からの承継時（平成16年度）における鑑定評価額に対し、公示価格等の指標の推移による時点修正を行った額としております。
また、賃貸等不動産に関する平成28年３月期における収益及び費用の状況は次のとおりであります。
（単位：千円）

賃貸収益	賃貸費用	その他（売却損益等）
46,758	159,823 (105,037)	61,203

（注１）　「賃貸費用」の額に損益外減価償却相当額が含まれる場合及び、「その他」の額に損益外固定資産除却相当額が含まれる場合には、当該金額を各欄においてそれぞれ内書として記載しております。
（注２）　「賃貸費用」には、建物等にかかる損害保険料は含まれておりません。
（重要な債務負担行為）　（単位：千円）

件名	契約額	うち翌事業年度以降支払予定額
静岡大学（大谷）総合研究棟（農学系）新営その他工事（Ⅲ期）	1,209,600	483,840
静岡大学（大谷）総合研究棟（農学系）新営その他機械設備工事（Ⅲ期）	247,320	148,392
静岡大学（大谷）総合研究棟（農学系）新営その他電気設備工事（Ⅲ期）	193,320	115,992

(注)　上記の翌事業年度以降支払予定額には貸借対照表に計上された額も含んでおります。
（重要な後発事象）
記載すべき事項はありません。
（その他）
記載金額は千円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しております。
ただし、利益の処分に関する書類（案）については、円単位で表示しております。

国立大学法人浜松医科大学平成27事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人浜松医科大学平成27事業年度の財務諸表について次のとおり公告します。

平成28年10月７日

静岡県浜松市東区半田山１―20―１
国立大学法人浜松医科大学
学長　今野　弘之

貸借対照表

（平成28年３月31日現在）　（単位：千円）

資産の部		
Ⅰ　固定資産		
１　有形固定資産		
土地		6,493,240
建物	31,332,158	
減価償却累計額	10,132,501	21,199,657
構築物	759,702	
減価償却累計額	493,837	265,864
工具器具備品	17,040,136	
減価償却累計額	13,004,371	4,035,764